

議会報告会実施報告書

開催日時	平成30年11月24日（土）10時00分～12時00分				
会 場	日進市民会館小ホール・展示ホール・研修室		参加人数	49名	
出席議員	全議員				
役 割 表					
	担当名	氏 名		担当名	氏 名
1	司会	萩野副議長	11	進行係 （市民建設委員会）	中川議員（副委員長）
2	開会挨拶 趣旨説明	近藤議長	12	広報係 （総務文教委員会）	下地議員（委員）
3	報告者 （総務文教委員会）	道家議員（委員長）	13	広報係 （福祉厚生委員会）	余語議員（委員）
4	報告補佐係 （総務文教委員会）	福安議員 （副委員長）	14	記録係 （総務文教委員会）	白井議員（委員）
5	報告者 （福祉厚生委員会）	舟橋議員（委員）	15	記録係 （総務文教委員会）	永野議員（委員）
6	報告補佐係 （福祉厚生委員会）	山田議員（委員）	16	記録係 （福祉厚生委員会）	山根議員（委員）
7	報告者 （市民建設委員会）	青山議員（委員長） 島村議員（委員）	17	記録係 （福祉厚生委員会）	大橋議員（副委員長）
8	報告補佐係	小野田議員（委員）	18	記録係 （市民建設委員会）	ごとう議員（委員）
9	進行係 （総務文教委員会）	小屋議員（委員）	19	記録係 （市民建設委員会）	渡邊議員（委員）
10	進行係 （福祉厚生委員会）	武田議員（委員長）	20		
責 任 者					
1	総括責任者	近藤議長			
2	設営責任者	余語議員（議会運営 委員会副委員長）	3	進行・庶務責任者	武田議員（議会運営委 員会委員）
4	記録責任者	白井議員（総務文教 委員）			
○報告事項に関する質問と回答					
内 容	別添の通り				
○意見交換会					
内 容	別添の通り				

平成30年12月27日

日進市議会議長 様

日進市議会報告会実施要綱第7条の規定により提出します。

記録責任者 白井えり子

㊞

第8回 にっしん議会報告会

日時：平成30年11月24日（土）

午前10時～正午

会場：市民会館 小ホール

1. 開会あいさつ

2. 【第1部】委員会報告

(1) 総務文教委員会

(2) 福祉厚生委員会

(3) 市民建設委員会

(4) 質疑応答・意見交換

— 休憩・移動（5分間） —

3. 【第2部】質疑応答・意見交換会

委員会	会場
総務文教委員会	研修室
福祉厚生委員会	展示ホール
市民建設委員会	小ホール

4. 閉会あいさつ

第1部 全体会 市民会館 小ホール

テーマ「議会運営全体について」

◇質問 ◆答弁 □要望・意見（参加者） ■要望・意見（議員）

①日進市自治基本条例市民参加の15条の4項に、「市議会及び市の執行機関は、市民が市政に参加する場や機会を多く提供し、誰もが参加しやすい多様な工夫と環境作りをおこなわなければなりません」とあるが、今年議会として何を追加されたか。議会報告は年1回2時間は変わっていないことに落胆している。

議員から意見を聞く場が欲しい。

◆（議長）議会報告会が終わってから話し合いを重ねたい。

議会報告会年1回は最低限である。

②市議会だよりNo.94に改正された倫理条例第7条に「議員は、市の財政援助団体の代表及び代表に準ずる役職に就任することはできない」という条文を追加とある。市から補助金交付を受けている全ての団体、末端組織まで役職の責任を明確にすることを来年の市議会選挙の前に全員で討議していただきたい。

◆（議長）財政援助団体に関わる議員のポジション。私個人の意見は言えないので、皆で意見交換したい。

③視察の報告がされたが、尋ねたいのは視察報告のみならず、どう活かすのかということだ。委員会の報告ではなく、個別の議員の意見を聴きたい。

◆（議長）これまでも報告会のあり方を議論してきた。来年選挙を控え、個人個人のアピールの場にしてしまうので個人個人がそうしたことを言わないようにしてきた。今後はいろいろな形がとれるかもしれないので、今後議論していきたい。

④年金が下がってきた。こういう時に議員の歳費が上がるのは如何か。

◆第2部の福祉厚生委員会をお願いします。

⑤バス代が200円の所は全国どこにもない。くるりんバスも100円でやってきた。大事にして18年間やってきた。何故今回乗客が減ったのか。

◆（議長）昨年の4月から値上げされた。第2部の市民建設委員会でぜひ議論をお願いします。

⑥2年前、報告会で議会の運営について聞く場をと要望して、今回取り上げていただきありがとうございました。市民が関心がある議題の時には、委員会の傍聴席の拡大の検討をお願いしたい。

◆（議長）委員会室の傍聴席については、今までも議論をした結果これとなった。もっと入れるのではと議員間で話をしている。今のままで、との声もあり、議員皆で話しあっていきたい。

*本日いただいたご意見等を持ち帰り議論していきたい。

第2部 総務文教委員会 市民会館 研修室

テーマ「防災まちづくりについて」「小中一貫教育、二学期制について」

◇質問 ◆答弁 □要望・意見（参加者） ■要望・意見（議員）

「防災まちづくりについて」

◇防災会に新しい人が入らないのが課題。国分寺市では新しい人、若い人が入っているのか。

◆市民防災まちづくり学校を40年やっており、勉強した人が、防災推進委員会で活動。その後地域の防災会で活躍している。毎年40人募集し、これまでに500名以上が受講している。日進でも検討したい。

◇昔の井戸事業の報告があったが、日進でも防災上も井戸の有効利用をすべきだが。

◆日進では今ある井戸水を防災マップに載せてあり、54ある。スポーツセンターなども井戸水で賄っている。今後も増やすべき。さらに確認、検討をして行きたい。

「小中一貫教育、二学期制について」

◇瀬戸市でも小中一貫校は取り組んでいる。調査に行っただけでなく、日進をどうするか示していただかないと、ただ見てきただけになる。

◆小中一貫校は物理的にお金がかかると思っていた。視察先の羽村市はハードは一体ではない施設分離型。中学1校に小学校3校など新たな情報だった。こうした形なら検討していける材料を得ることができた。

羽村市では、小中一貫教育として英語教育、羽村学、親学など統一された教育理念のもと、中1ギャップ解消、学力向上、いじめや不登校の減少などに効果を上げている。ソフト面の小中一貫教育たいへん参考になり日進でも検討のテーマにできる。日進でやるのかはこれから議論、検討の課題。

◇小中一貫教育の中で英語教育は具体的にはどのようにやっているのか。

◆小1から始め、カリキュラムを充実。

英語コーディネーターやALTコーディネーターとして米軍基地のネイティブな方にお願いをして効果を上げている。日進でも、外語大の留学生や外国人労働者の方などの協力を得ていきたい。

□若い先生にもっと研修のチャンスを与えてあげたい。

英語教育は今後必須、小学校の英語教育には力を入れて欲しい。

教員の過重負担を減らすようにしてほしい。

「全体・自由討議など」

◇豊田市で熱中症による小学生の死亡事故があった。日進市では小中学校のエアコン設置はどうなっているか。

◆日進市では、小、中学校共にエアコンは設置されている。体育館や特別教室に設置については今後の課題になっている。

◇ホームページを見ると 29 年度の政務活動費の報告では、年間 150, 000 円の中で、文具費のトナー代として 88, 008 円計上の議員がいた。しかも購入先は I T 会社となっている。28 年度は 10, 584 円、27 年度は 24, 614 円。資料作成にこんなに要らないのでは。民間企業の感覚からたいへん心配だ。

直接本人には聞きにくい、内容を調べて頂く方はいないのですか。

◆政務活動費の使用規定はたいへん厳しく決められており、領収書等も議長、事務局がチェックしている。

トナー代で 9 万円近いのは、一般常識として、市民に分かりにくい部分には内訳、説明がいののではないか。

政務活動費の使用もバランスの問題。議員間で話合う必要がある。

議長に報告する。

◇防災の関係で、南ヶ丘地区になぜ消防団が無いのか。

◆火災については尾三消防署が充実。費用対効果の問題もある、元々地区に消防団はあったが、新たな開発のところにないところが多い。

□議会報告会に初めて参加したが、これでは行政視察報告会になっている。9 月議会から 12 月議会の間は何を議論されてきたのか。議会だよりはみんなが見ているわけではない。1 部で課題を出して、2 部では視察報告の方が分かりやすい。

第2部 福祉厚生委員会 展示ホール
テーマ「児童健全育成と介護予防について」
◇質問 ◆答弁 □要望・意見（参加者・議員）

◎児童健全育成について

◇さいたま市と日進市では何が違うのか。

◆放課後子ども教室が大きく違う。さいたま市は直営で実施している。また、その運営は、毎日ではなく、週に数日実施していて教育部が管轄している。

◇さいたま市を視察し、日進ではどうすればよいと思われたか。

◆場所が狭い学校や空き教室のない学校もあり、場所の確保が課題となっているため、検討する必要がある。

□さいたま市のように児童クラブを学校教育の所管でおこない、市の直営に変えていく。予算はかかるが、枠を増やせると考えている。

◇現場で事故があった場合は誰が責任とるのですか？

◆子ども福祉部所管であり市にも最終責任はあるが、指定管理者に出しているアシストが対応します。

◇子ども教室での危機管理はどうなっているのか。現場の事故など安全対策についてはどうですか。

◆市内小学校全てで放課後子ども教室を管理しているので、人員を移動するなど適切に対処している。

◇さいたま市の土曜日の「土曜チャレンジスクール」は、市全体でやっているのか。

◆すべての小・中学校で「土曜チャレンジスクール」をやっている。

◇どのように運営をしているのか。

◆チャレンジスクール実行委員会がそれぞれの学校にあり、実施している。回数・内容ともに実行委員会がやっている。実施にあたっては、学習アドバイザー2000 円、安全管理委員 1200 円を支払い、運営している。

◎介護予防について

◇総合支援事業が導入されてからの介護認定数の動きについて聞きたい。

◆介護認定のランクによっては、増えているランクと減っているランクがある。全体の総数は、減っている。総合支援事業によって変化しているかどうかの判断は出来ない。

□要支援 1 から要介護 5 までの計画値に対して実績値を見ると全体では、37 人増えているが、介護・予防給付費を見ると計画値よりも低い。そのため、サービスが正しく受けられているかをみる必要がある。

◇総合事業を受ける人は、認定を受けずに介護認定審査会に回されずにいるのか。

◆すぐには回答が出来ない。

◎自由討論

◇議員の報酬をあげた。もっと少なくても良い。

◆議員の報酬は条例を変えなくてはいけない。特別職報酬審議会で市長からの提案に対して答申する。議案として提出されたときに、自分の報酬の決定を議員自らが握っている。議員それぞれの考え方がある。第三者機関に任せたほうがいいとの意見もある。

◇下げるつもりはないのか。

◆報酬に関しては減らされた時もある。多くの議員さんは自分の報酬について適切かどうかの判断はしにくい。議員が受け取るものについては、第三者が決めてもらったものは従うという意見もあった。これについての正しい答えはない。

□胃の健診で胃カメラをやろうと思って、おりど病院に行った。しかし「胃を全摘している人は補助に該当しない」と言われた。案内にも「胃の全摘の人は除く」とあった。そういうのはおかしいのではないかと思っている。日進市らしさを大切にしながら良く考えてもらいたい。

□過去に疾患にあわれて全摘手術を受けた方、胃がんだけではない。そういうことに対しての細かな配慮が足りないということなのかと思う。議員のわれわれがどこまでできるかわからないが、一考の余地ありと思いますので、テーマとして考えたい。

□放課後児童クラブと子ども教室について。視察先のさいたま市は直営だ。日進も直営にしてほしい。子どもたちは遊ぶことが大切。それを大切にした放課後児童クラブと子ども教室を運営してほしい。

第2部 市民建設委員会	市民会館 小ホール
テーマ「道の駅」など	
◇質問 ◆答弁 □要望・意見（参加者） ■要望・意見（議員）	

<道の駅について>

◇道の駅について、街頭で30分意見をきいた。よく分からないという方も多く、市民に情報が全く入ってこない、と感じる。ある議員の広報に「道の駅推進議連」と書いてある。推進の方の情報源は？議員と市民の情報量がイコールであってほしい。道の駅は、選挙の争点、判断材料にもなる。

◆みていただいてありがとうございます。議員から情報をとのことだが、各個人で活動報告を出している。私は推進派。これはすすめていかないといけないと。

◆議連を立ち上げた責任者として。この間、日進で大きなプロジェクトが頓挫している。デジタルタワーなど。十分みなさんに情報が行き渡らなかったからだとおもう。議員連盟の方に情報が多いと思われるが、隠してはいない。道の駅に関してもインターネット上に出ている。費用も県との一体型もほぼ決まり、県と市が負担する。また、重点道の駅に選ばれるようにと申請を上げている。（全国10箇所）

古い道の駅は赤字を抱えるイメージだが、大野町に視察に行ってきた指定管理料0でもできることがわかった。

□建設予定地の本郷には、議員のみなさんの情報が入っていない。ぜひ、報告会を行ってほしい。1回だとこれない人もいるので、2、3回行い、参加できる機会を設けてほしい。議員の考え方を知りたい。

◇パブリックコメントをどう受けとめて市民に返そうとしているのか。今だに試算表も出ていない。こんなこと民間では考えられない。今の状態で利益を求められるのか。市の職員全員に無記名でアンケートをとってほしい。道の駅について賛成か反対か。

◆貴重な意見として承っておく。

◇道の駅ないことがおかしい。つくことは大賛成。うわさいろんなことが流れてくる。ヘリポートは危険。

◆ききおきました。

◇大野町の道の駅に行って、指定管理がいいとのこと。日進にどういう点を活かそうとしているのか。全委員にききたい。

◆私は推進議連ではない。見直しを求めている。大野町の道の駅では、田んぼの中にあるのに、お米が食べられない。レストランはパン、パスタだった。指定管理はどうしても儲けを考えてしまう。ご飯よりパンの方が儲けがでるとなればそうなるのでは。このような考えで、道の駅が日進の農業を支えることができるのか疑問。

◆活気あるまちづくり。マスコミの使い方がよかった。

◆パレットピアおおの、指定管理はダイナック株式会社。農協とのかかわりも課題となっていたがすすんだようす。町内の農産物の販売など地元に寄り添った指定管理だと感じた。地域を考えて行っている。

- ◆人口減少の中、子どもを大事にする。お母さんたちが子どもと一緒にすごせる道の駅。
- ◆どうやって農業を守るか。6 次産業化に力をいれる。コスト面でも、安くて良いものを。大野町の芝生は安くてふわふわ。
- ◆推進議連には入っていない。道の駅より、教育などを重視すべきという考え。高速のインターチェンジができることから、場所的にも起死回生をかけてやっている。特産品の柿、バラがある。日進も特産品がないとやっていけない。道の駅にある子育て支援施設は町が行っている。日進は、子育て支援施設も含めてどう指定管理をしていくのか。
- ◇日進の指定管理会社は決まっているのか。
- ◆決まっていない。指定管理会社が条件を受ける、受けないもある。
- ◇次世代を担っていく子育てと、道の駅と比べるとどちらが大事なのか。どれだけの予算を使うのか。道の駅にかけるのか、教育にお金を使うのか。まだつくるかどうか、決まっていないのでは。事業者はどのようなはその後の問題では。
- ◇決まったのか。
- ◆案、図案、構想は決まった。基本構想、計画は決まった。
- ◆場所の正確な確定はされていない。土地買収に関する予算は計上され、議決された。
- ◇構想は決定したということだが、構想は変更もできる。決定ではない。正確には。
- ◆基本構想はできた。検討委員会 5 回開催。基本計画ができた。議会では調査費が承認された。
- 大野町と比べ、土地があまりない日進での計画とはちがう。日進は土地の値段もちがう。このままではいけない。反対。
- 道の駅大賛成。どんな進捗状況なのか。今の場所は最高の立地条件。通常ステップを踏んで、1 日も早くすすめてほしい。将来、福祉にお金がかかる。道の駅で財源を生む、という気概をもってほしい。
- 今日、いろんな立場の人もある。情報の共有化をお願いしたい。
- ◆今日のパワポの図面資料は 11 月 15 日に出された最新のもの。何か隠しているということではない。
- 本郷区からは立地条件のことなどで要望している。
- ◇地元本郷では、道の駅に関する委員会ができた。本郷区ではつくる場所を変えてほしいと陳情を出した。今の案では民家に近すぎる。出口が本郷の町の中に入る道となり、小中の通学路、高校生も通る道と重なる。4～5 回検討して、当初の E 地区（県道はさんで東側）に変更してほしいと要望した。消防署側は田んぼで、民家はない。議会でも取り上げてほしい。住民のことを考えてほしい。市からは一度も相談されていない。H29 年 5 月に区長が意見を言っただけ。全本郷区民に対する説明もない。アンケート調査のため意見をききたいと言うときも「数名にしてほしい」と市の方から言われ、5～6 名のみ。
- ◆一番影響うけるのは、本郷の方。地権者の了解がないと進まない。本郷区の合意がないといけないと思う。真摯に受けとめてすすめていきたい。

<くるりんばすについて>

◇くるりんばすは 2 年間利用者減。市の説明は「変更による戸惑い」から利用者が減っていると。現在、中央線を除いて 73%の利用者。市の利用者減の公式発表がちがうのでは。「利用がしばらくから

使えない」と敏感に感じる。市は分析をサボっていたのか、分析しなかったのでは。 改編前に、請願署名も出したが多くの議員はあまり気を配っていただけなかった。(利用減について) 議員の認識はどのようなだったか。

◆確かに、当初は「戸惑い」がある。前回の再編時もはじめは減少し、その後徐々にあがってきた。私もそういう認識。みなさんからすごく意見があがってる。難しい問題。5年の運行許可をとっている。改定時期に意見を反映させられるようにしたい。

◇5年間の根拠は？

□法的な根拠はないといわれている。他の市町ではマイナーチェンジをしている。住民の意見をきいて改善し、利用が増えている。議会から市執行部へ伝えてほしい。

編成にともなって、国からの補助金を減らされないようにこのままにするのか、市民に目をむけて改編を判断するのかが、ポイントではないか。

◆そういうふう to 検討していく。

◇くるりんばすの値上げ、改編でたくさんの人から「病院に行けない」「福祉会館に行けなくなった」と声をきく。また、くるりんばすがこない地域の人は「高齢になったら日進から引っ越す」「死ぬまで車は手放せない」と。くるりんばすは受益者負担の考えではなく、福祉の視点が大事。市議としてどう考えるか。

◆もちろん、きいている。100円から200円にあがった問題も聞いている。十分わかる。そういう認識で関わっていく。

□80代の方が、200円でもいいから前の路線に戻してほしい、といっている。

□南ヶ丘から朝、赤池に行くのは便利がいい。他の時間はどうか。市民に寄り添うようにしてほしい。

□5年間は改正しないという規定を勝手につくってはいけない。名鉄に気遣うくるりんばすの改定ではいけない。市役所に行くだけで400円。前のように戻してほしい。長久手、東郷は65歳以上はタダで乗せてくれる。

□市民の足を守ってください。免許返納した人が5人いる。ばすに期待している。

◆すべての議員がそういう認識でのぞみます。

<スマートインターなど>

◇スマートインターも全く情報が無い。情報公開しても黒塗り。議会としてきちんとしてほしい。

◆強く言っておきます。
